

アル・アクサ洪水第555日目：ラファでのイスラエルの損失 | イエメンがテルアビブを攻撃 | バプティスト病院が爆撃される

Palestine Chronicle、2025年4月13日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザのアル・アハリ・バプティスト病院を爆撃した。(Photo: via social media, QNN)

主要事項

- *イスラエルはガザ市のバプティスト病院の受付と救急病棟をミサイル2発で攻撃し、大きな被害をもたらした。
- *イスラエル軍はデイル・アル・バラフで虐殺行為を行い、6人兄弟を含む7人を殺害した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは50,933人のパレスチナ人を殺害し、116,450人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

4月13日 10:55 pm (パレスチナ時間)

*イエメン・メディア：米軍はイエメン首都サナアの西方にあるバニ・マタル地区のアッサワリ・セラミック工場を三回空爆した。そのために2人が死亡し、10人が負傷した。

*イエディオト・アハロト：元モサド職員と指導者250人がガザ戦争終結と人質帰還を求める嘆願書に署名した。

*アンサールラー軍事報道官：我々は敵シオニストに対して2発の弾道ミサイルで高度な攻撃を行った。我々は占領されているヤッファ地区のベン・グリオン空港をズルフィカール・ミサイルで攻撃した。我々はアシュドッド東のストット・ミハ空軍基地とヒツィーム砲台をパレスチナ2ミサイルで攻撃した。我々は占領されているアシュケロンにある敵の重要拠点をドローン攻撃した。敵イスラエルと米国は、イエメンの人民と指導者と軍が、どんな反撃を受けようと、どんな結果を招こうと、パレスチナ人民を支持・支援することを辞めないことを、理解すべきである。

*イスラエル・メディア：イスラエル交渉団のロン・デルメール団長のエルサレムの自宅前でイスラエル人が彼の辞任を求めてデモをした。

*WHO：ガザ回廊のアル・アハリ・アラブ病院が、今朝イスラエルの攻撃を受けて、機能停止した。病院長は治療の中断のために子どもが一人死亡したと WHO に報告した。そもそも病院は戦時下でも国際法で保護されており、医療施設への攻撃は辞めなければならない。

*アル・クッズ旅団：我々はネツァリム回廊東部で侵攻してくるイスラエル軍をロケット攻撃した。

*ベンジャミン・ネタニヤフ：マクロン仏大統領はわが国郷土の中心部にパレスチナ国家の樹立を唱えているが、これは大きな間違いである。パレスチナは我々を破壊する野心を持っているだけだ。我々は現実離れした幻想のために我々自身の生存を危機にさらすことは断じてしない。我々は、コルシカとニューカレドニアの独立に反対したフランスから、パレスチナ国の樹立を認めよというお説教を聞く気はない。

4月13日 8:36 pm

*チャンネル13：医療部隊の現役の予備役兵200人が戦争終結と人質全員帰還を求めた。

*アブ・オベイダ（アル・カッサム旅団報道官）：我々の親愛なるイエメンの兄弟は、絶滅戦争に晒されているガザに連帯して、敵シオニスト国の心臓部を麻痺させる活動を続けている。イエメンの親愛なる兄弟はパレスチナへの忠誠のために多大な犠牲を払っているにも拘わらず、敵国への攻撃を続けると主張している。パレスチナとパレスチナ人民は親愛なるイエメンの兄弟の主張を決して忘れない。敵国の安全を揺るがす可能性がある彼らの固い決意を決して忘れない。

*アル・ジャジーラ：西岸地区へブロン市の南部に迎撃されたミサイルの破片が降ってきた。

*チャンネル12：テルアビブとイスラエル中部の各地で警戒警報が鳴ったので、ベン・グリオン国際空港で飛行機の発着陸が禁止された。

*イスラエル・メディア：イスラエル警察は、ロケットの着弾地域がどこかを調査中であると発表し、イスラエル人に「安全施設」に留まるように指示した。

*パレスチナ・クロニクル：大テルアビブ地区とエルサレムで大きな爆発音がしたという報告があった。

*イスラエル民間防衛軍：イスラエル中部の広い地域で警戒警報が鳴っている。イスラエル中部の300の町と市で警報が鳴っている。テルアビブとエルサレムでもイエメンからのロケットを警告する警報が鳴っている。

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、今日、戦士たちがラファの東部で軍事行動をしていたイスラエル軍をブービートラップで攻略したと発表した。

*ハマス：ネタニヤフは停戦と捕虜交換協定を行わないかぎり、人質問題を解決できないであろう。

*ハマス：ハマス代表団のカイロ到着と仲介国の動きを見て、イスラエルは我々に圧力をかけるために民間人への流血の攻撃をエスカレートした。

4月13日 8:31 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ市西部のアル・ラシド沿岸通りへのイスラエルの無人機爆撃で数人のパレスチナ人が負傷した。

*イスラエル軍：イスラエル占領軍は、ハーン・ユーニス南部のいくつかの地区のパレスチナ人に、爆撃をするから早急に自宅から立ち退けという新しい警告を出した。

*アル・ジャジーラ：西岸地区ナブルスの南の町カルユートへイスラエル軍が激しくガス爆弾を撃ち込んだために、パレスチナ人たちが呼吸困難になった。

*ヒズボラ：イスラエル占領軍がガザのアル・アハリのバプティスト病院を爆撃したのは戦争犯罪である。

*チャンネル12：テルアビブとイスラエル中部の各地で警戒警報が鳴ったのを受け、ベン・グリオン国際空港で航空機の発着陸が停止された。これは、イスラエル軍がイエメンから2発のロケットが発射されたことを検知したとを発表した後起きた。軍は防空システムがロケット撃墜のために作動し、その結果を調べているところだと発表した。

4月13日 12:06 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市役所の建物へのイスラエルの空爆で数人のパレスチナ人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：少し前数百人の入植者がイスラエル警察に守られてアル・アクサ・モスクを襲撃した。

*アル・クッズ旅団：我々はガザ回廊中部で情報収集活動を行っていたイスラエル軍のクワッド・コプター無人機2機を捕獲した。

- *アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：デイル・アル・バラフ市西部で車両に対するイスラエル軍の攻撃で、少なくとも7人のパレスチナ人が死亡し、多数が負傷した。
- *パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は現在もトゥルカレムのヌール・シャムス難民キャンプのジャバル・アナスル地区へ銃撃を続けている。
- *アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラドでイスラエル軍無人機の銃撃でパレスチナ人女性が1人死亡した。
- *ハマス声明：ハマスはイスラエル占領軍のバプティスト病院への残忍な犯罪行為の責任は米国にあると見做している。
- *アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は現在ガザ市のアットゥファーフ地区東部の住宅ビルを爆破している。
- *ガザ政府メディア・オフィス：イスラエル占領軍はガザ市のバプティスト病院を爆撃するという新たな戦争犯罪を犯している。
- *アル・ジャジーラ：イスラエルはガザ市のバプティスト病院の受付と救急病棟をミサイル2発で攻撃した。
- *アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス西部難民キャンプ内の警察署長の自宅をイスラエル軍が空爆し、署長が死亡した。
- *アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス西の民家へのイスラエル軍のドローン攻撃でパレスチナ人1人が死亡した。
- *アル・ジャジーラ：デイル・アル・バラフ市のアル・アクサ殉教者病院敷地内の避難民テントへのイスラエルの爆撃で数人のパレスチナ人が負傷した。